

2015年10月期 決算説明会

2015年12月18日

 **クミアイ化学工業株式会社**

本日のアジェンダ

- I. 会社概要
- II. 2015年度10月期実績
- III. 2016年度事業計画概要
- IV. 新中期経営計画
- V. 株主還元
- VI. 研究開発の状況

I. 会社概要

II. 2015年度10月期実績

III. 2016年度事業計画概要

IV. 新中期経営計画

V. 株主還元

VI. 研究開発の状況

会社情報

自然に学び 自然を守る



基本情報

会社名	クミアイ化学工業株式会社
事業内容	農薬の製造・販売、不動産賃貸、 その他（発電および売電）
証券コード	4996
上場市場	東証1部
本社所在地	東京都台東区池之端
設立	1949(昭和24)年6月
資本金	45億円



メガソーラー発電所
静岡県磐田市



製剤技術研究所
静岡県静岡市清水区



生物科学研究所
静岡県菊川市



小牛田工場
宮城県遠田郡



龍野工場
兵庫県たつの市

主な事業領域と関連会社の役割

新農薬創製共同事業

イハラケミカル工業
(農薬原体製造)

ケイ・アイ研究所
(新規化合物合成・
探索)

当社

自然に学び 自然を守る



- 尾道クミカ(農薬等の製造・販売)
- エコプロ・リサーチ(環境分析)
- 日本印刷工業(印刷物の製造・販売)
- クミカ物流(運送・倉庫)
- ケイアイ情報システム(情報サービス)

- ケイ・アイ化成(農薬等化学工業製品の製造・販売)
- イハラ建成工業(総合建設業、化成品の製造・販売)

連結子会社

持分法適用会社

理研グリーン
(農薬、産業用薬剤等の
製造・販売)

【農薬等の輸出入】
ケイ・アイ ケミカルUSA
ケイ・アイ ケミカル
ヨーロッパ(ベルギー)

【農薬等の製造販売】
TJCケミカル(タイ)
イハラプラス(ブラジル)

得意先

国内

全国農業協同組合連合会等

海外

海外拠点



子会社

- クミカインターナショナル
- クミカコリア
- K-IケミカルUSA (アメリカ)
- K-Iケミカルヨーロッパ (ベルギー)
- K-Iケミカル・ド・ブラジル (ブラジル)

持分法適用関連会社

- TJCケミカル (タイ)
- イハラブラス (ブラジル)

試験場

- MRS (Mississippi Research Station)
(ミシシッピ州)
- JAS (Japan Agro Service) (二一ム)

I. 会社概要

II. 2015年度10月期実績

III. 2016年度事業計画概要

IV. 新中期経営計画

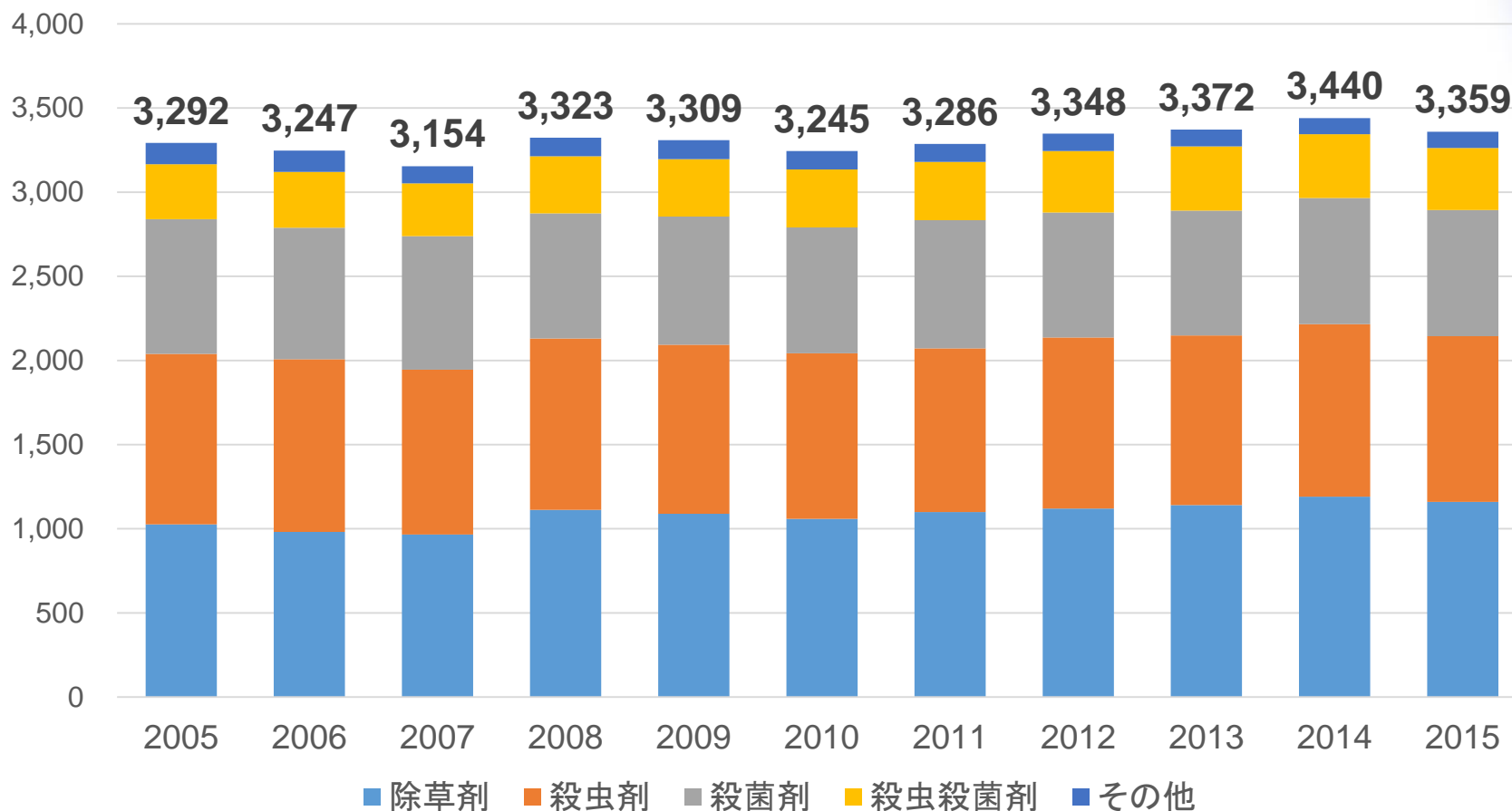
V. 株主還元

VI. 研究開発の状況

国内農薬市場の動向

[億円]

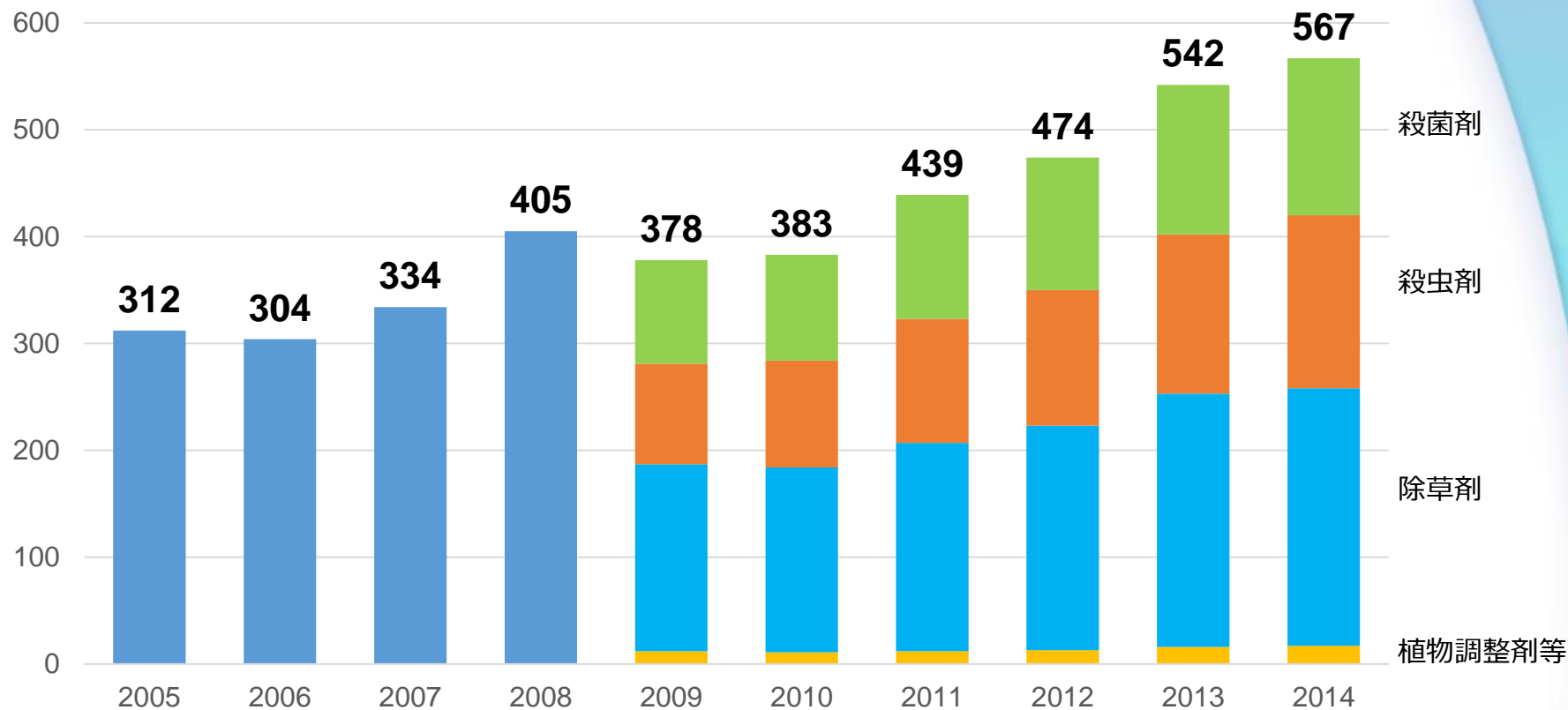
国内市場は横這い状態



世界の農薬市場の動向

[億ドル]

世界市場は順調に成長 (ブラジル・中国・インド)



種子・バイテク
 製品を除く

2014年 567億ドル (5兆8,258億円)
 平均為替レート (1US\$ = 102.83円)

出典：Phillips McDougall

連結業績(2015/10期)

[億円]

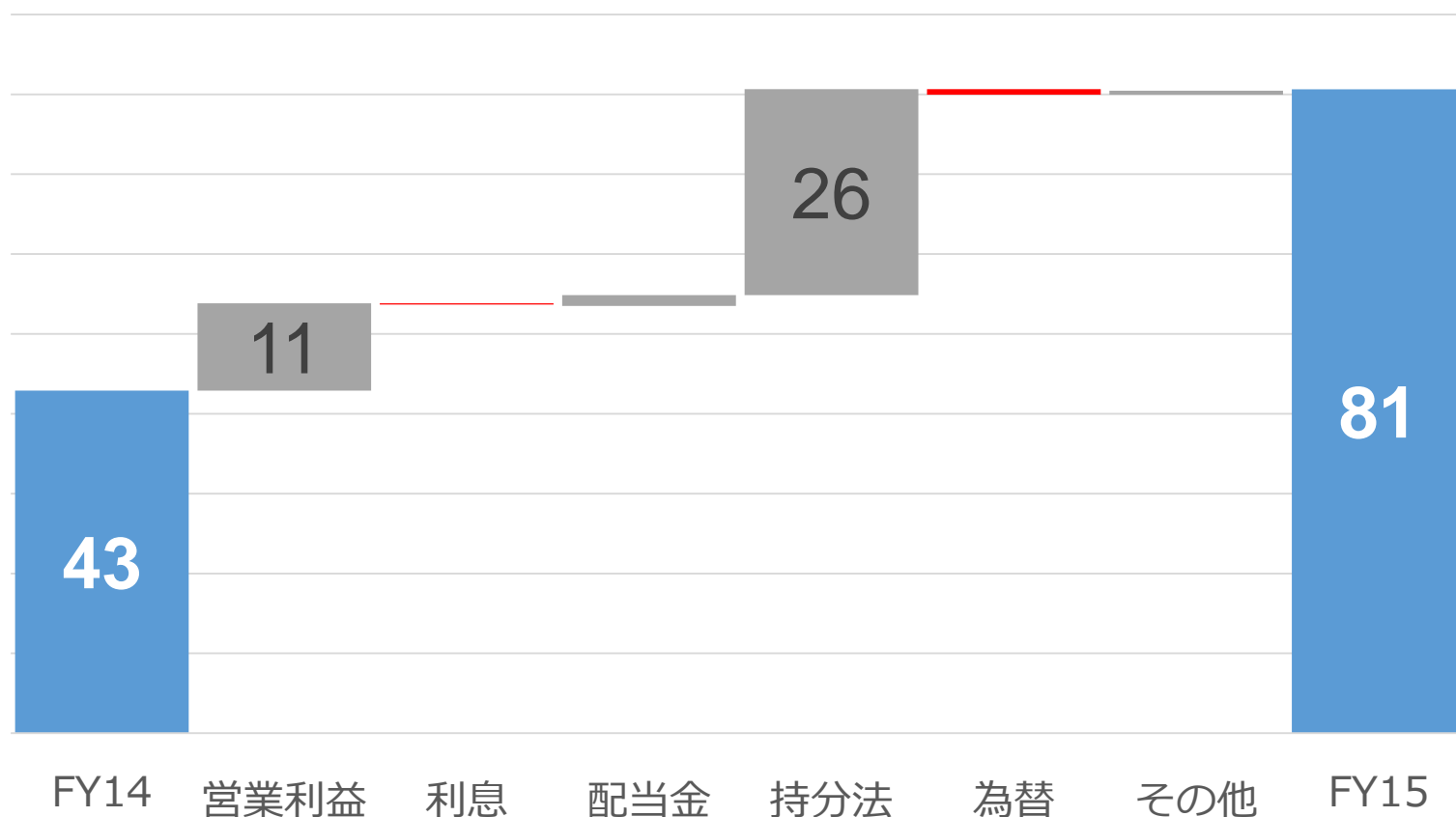
	2014	2015	増減額	増減率
売上高	554	611	+58	+10%
営業利益	26	37	+11	+42%
経常利益	43	81	+38	+88%
当期純利益	31	66	+35	+115%

経常利益増減分析(連結)

[億円]

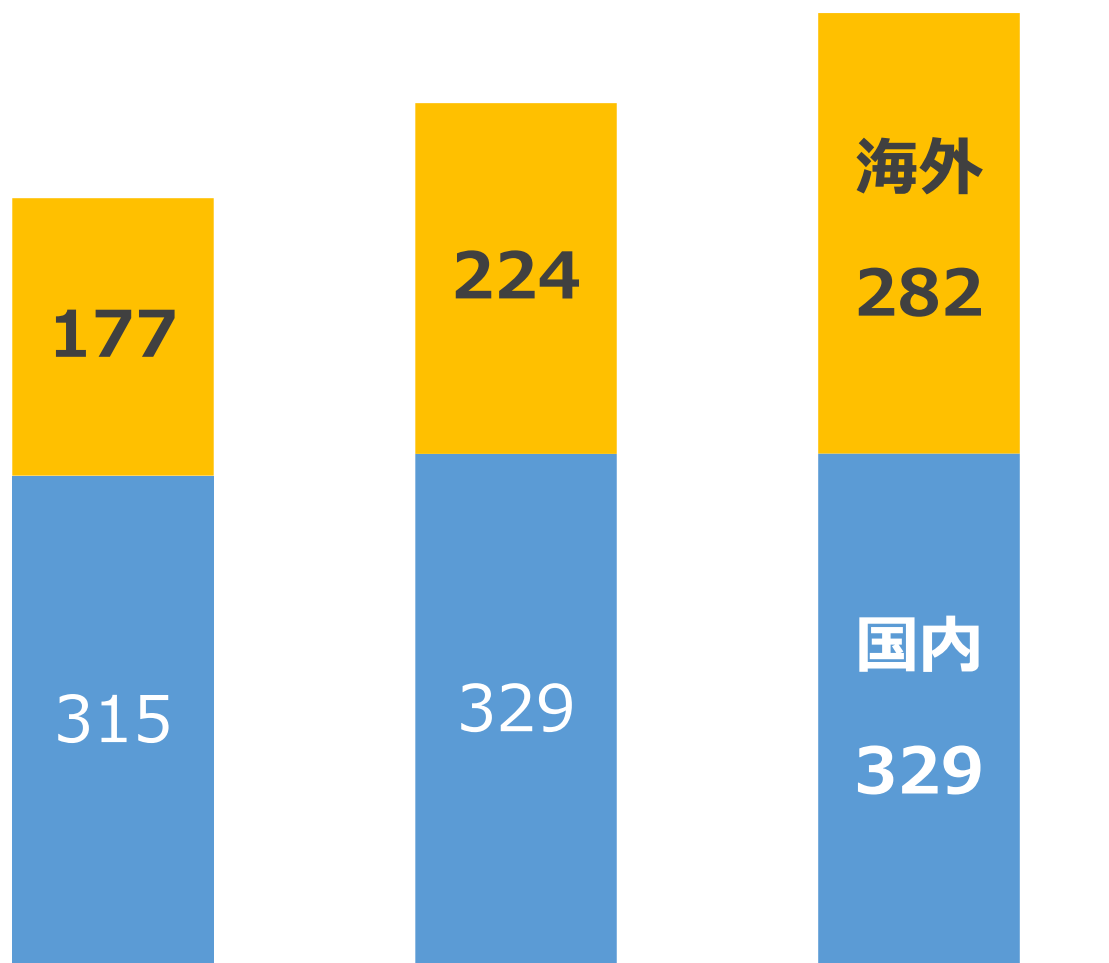
イハラケミカル工業(株)持分法適用会社化による 持分法投資利益増加

(持分法適用初年度にのみ一括計上分を含む)



地域別売上高(連結)

[億円]



海外売上高
前期比
**58億円増
(+26%)**

海外売上比率
2015年
46%

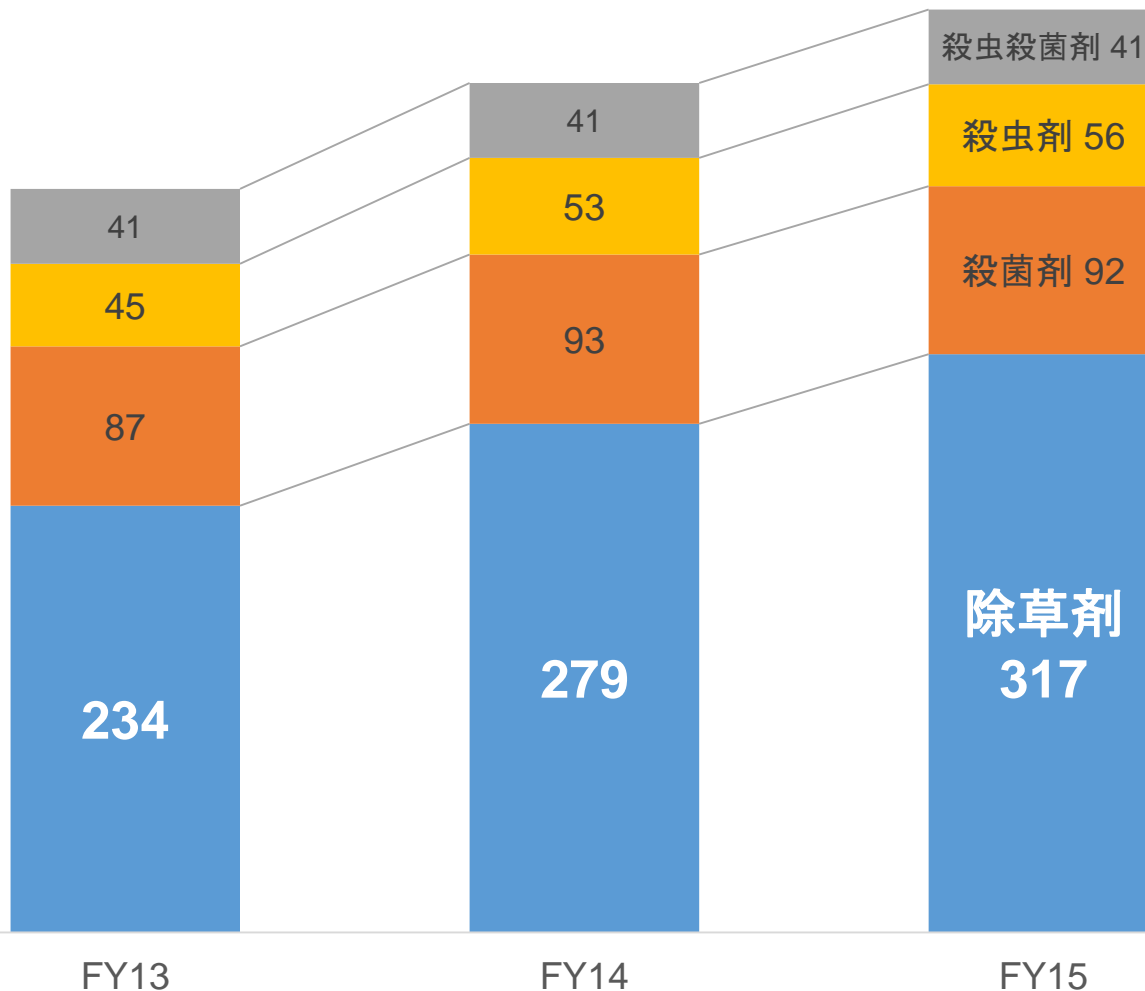
FY13

FY14

FY15

分野別売上高(化学品, 個別)

[億円]

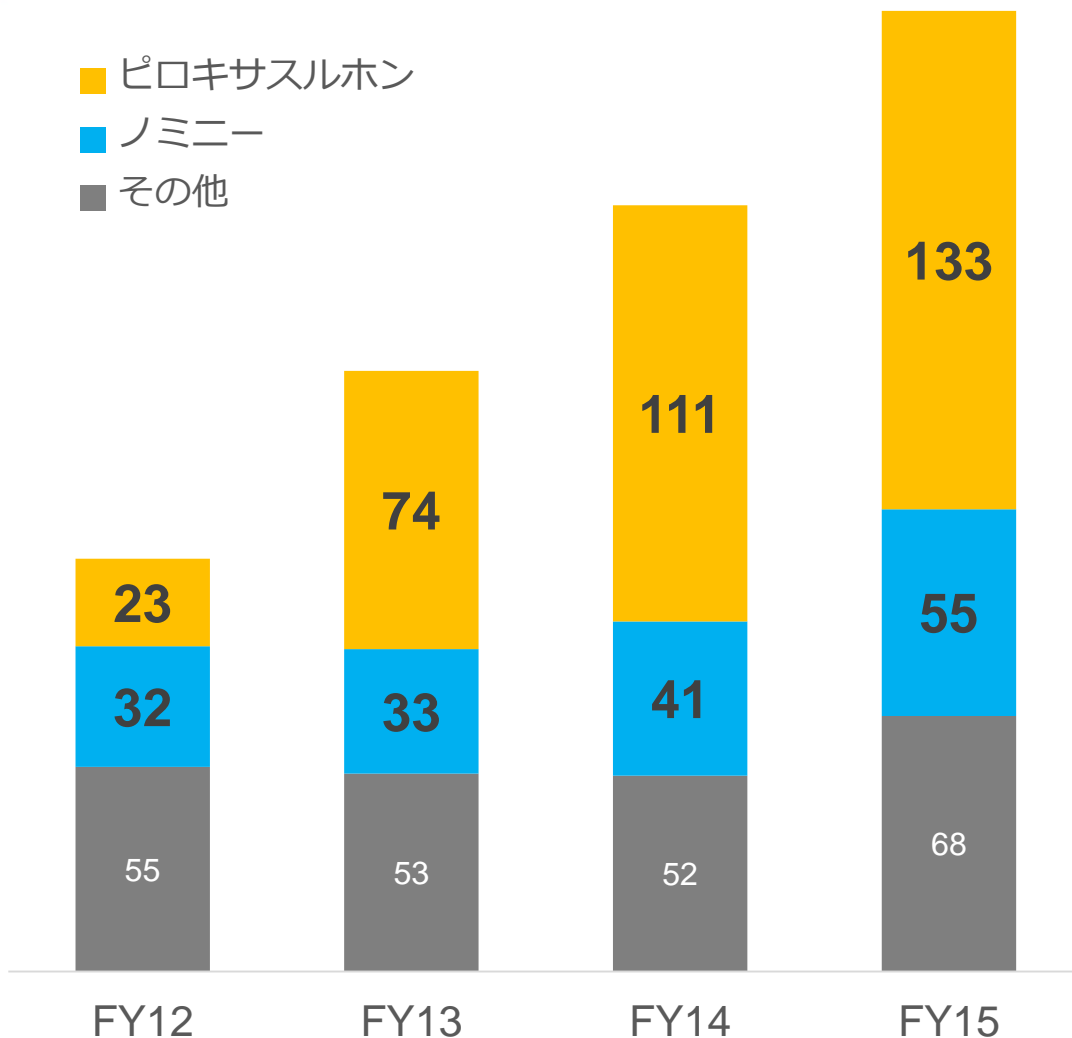


除草剤
前期比
38億円増
(+13.7%)

海外原体別売上高(個別)

[億円]

- ピロキサスルホン
- ノミニー
- その他

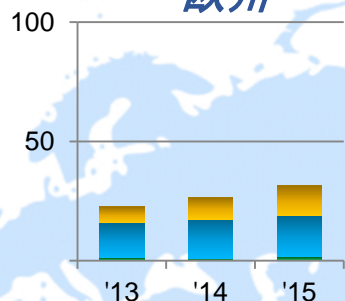


**ピロキサスルホン
ノミニーが
売上増に貢献**

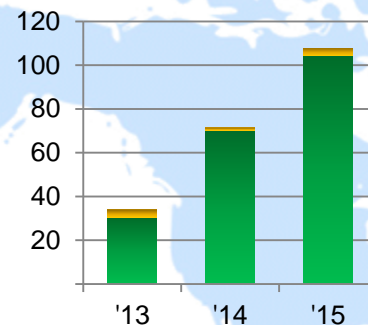
海外地域別・種別別売上高(個別)

[億円]

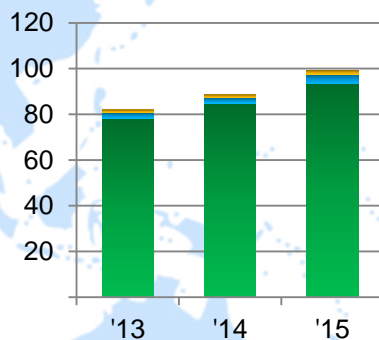
欧州



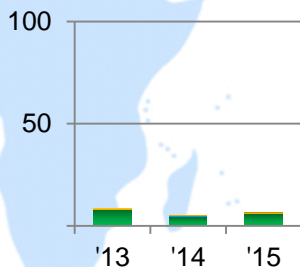
北米



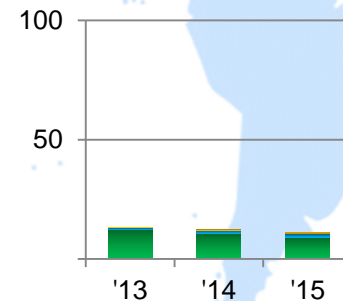
アジア・オセアニア (国内除く)



中近東・アフリカ



南米



■ 除草剤
 ■ 殺菌剤
 ■ 植物調整剤等

2015/10期 販売概況

国内

- 水稲用除草剤の他社剤との厳しい競争
- 水稲用除草剤フェノキサスルホン剤新規上市
- 水稲箱処理剤イソチアニル剤販売増加
- 園芸用殺虫剤販売増加
(スプラサイド、サイアジピル剤等)

海外

- 畑作用除草剤ピロキサスルホン剤の米国販売増加
- 直播水稲用除草剤ノミニーのインド販売増加
- ジェネリックとの競争

- I. 会社概要
- II. 2015年度10月期実績
- III. 2016年度事業計画概要**
- IV. 新中期経営計画
- V. 株主還元
- VI. 研究開発の状況

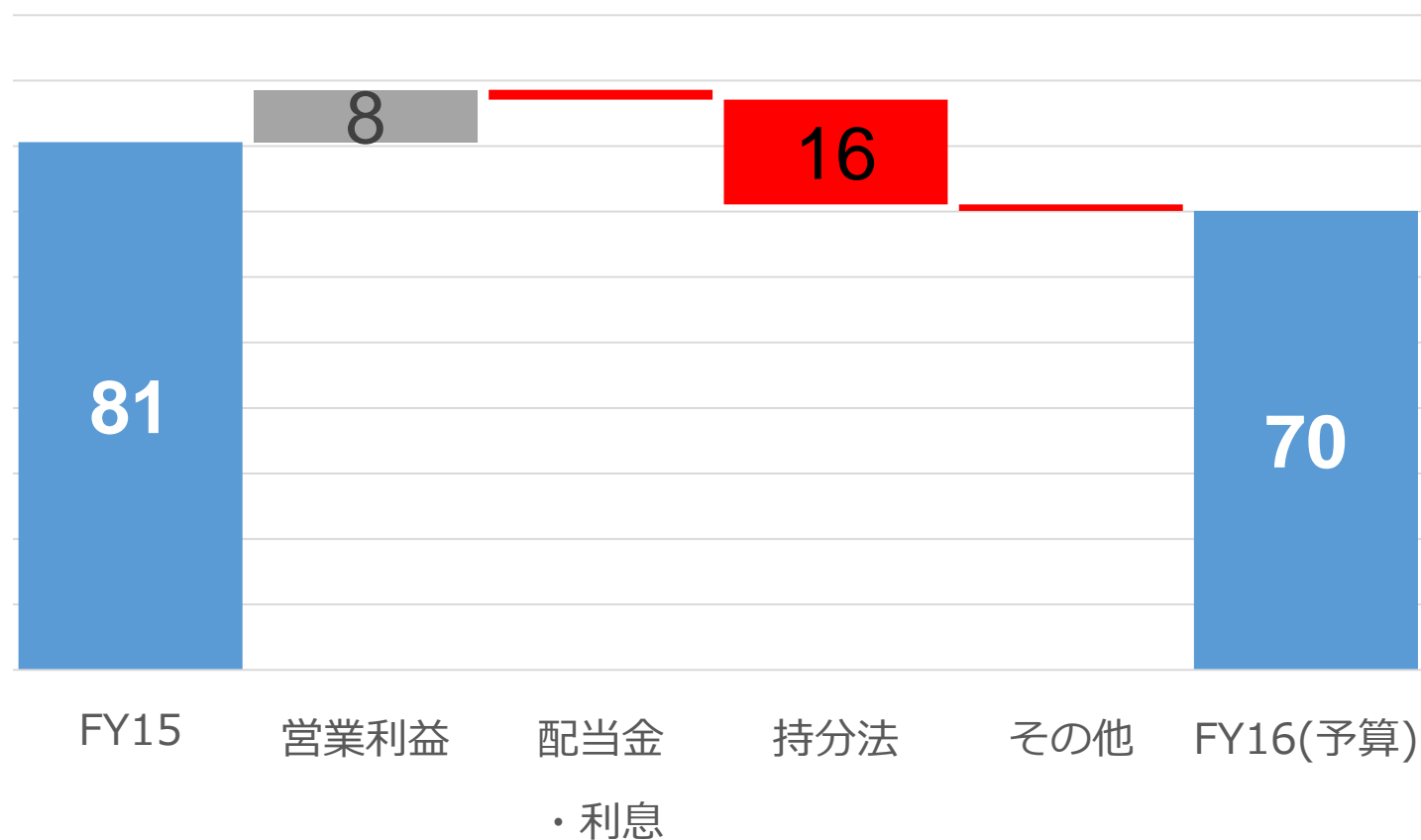
連結業績予想(2016/10期)

[億円]

	2015 実績	2016 予想	増減額	増減率
売上高	611	743	+132	+22%
営業利益	37	45	+8	+21%
経常利益	81	70	-11	-13%
当期純利益	66	52	-14	-21%

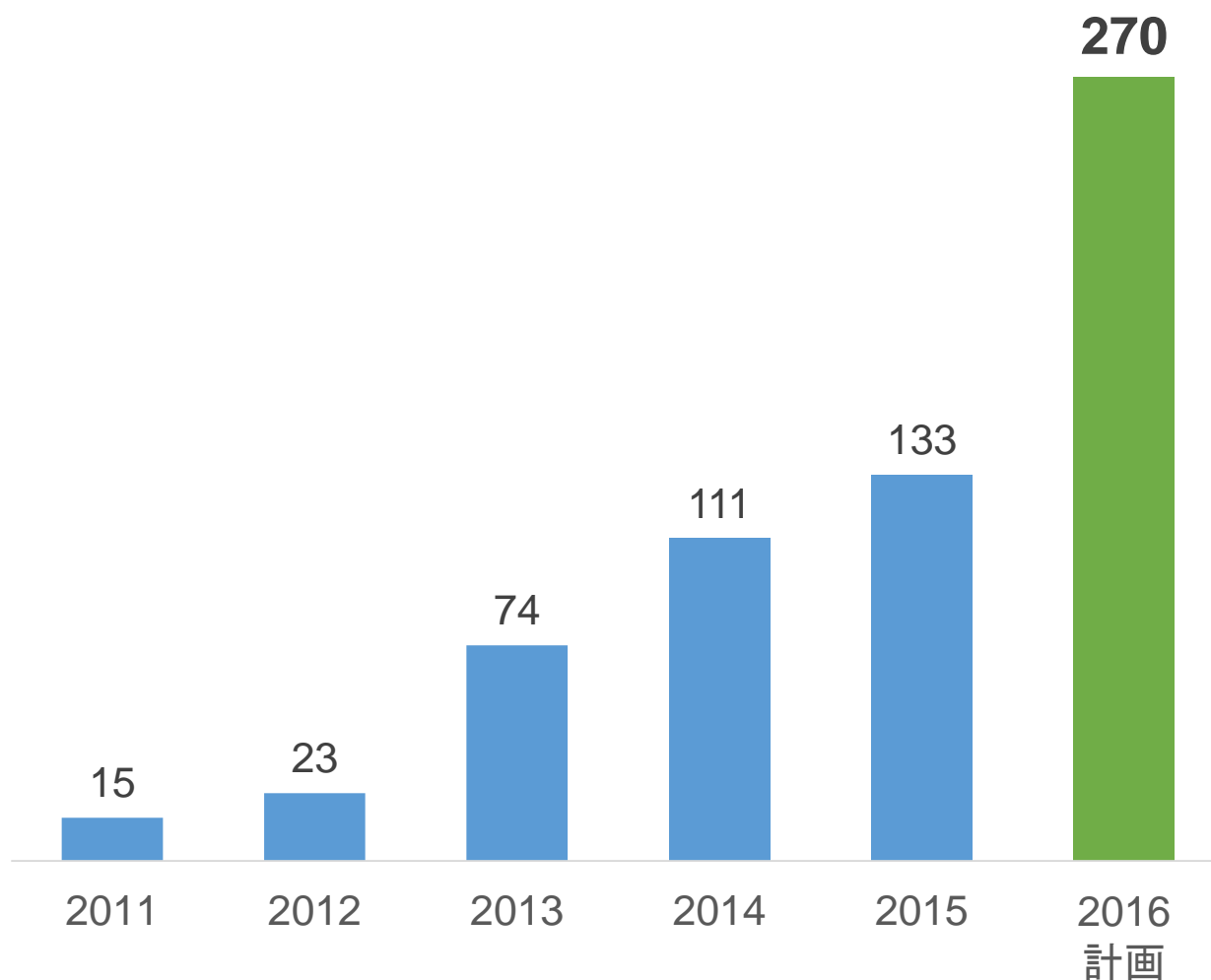
経常利益増減分析(連結)

[億円]



ピロキサスルホン海外売上実績・計画

[億円]

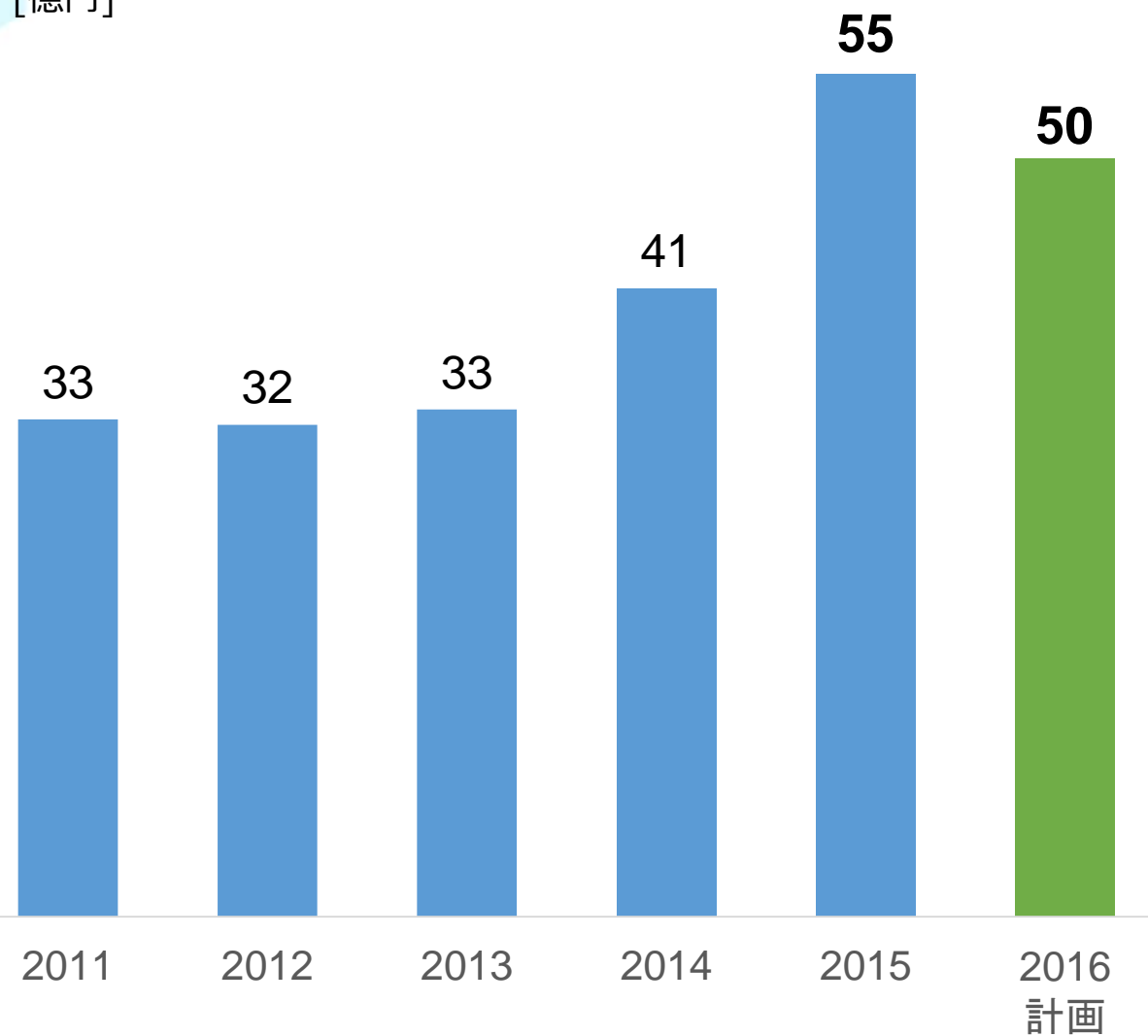


2016年売上計画
2015年実績比
137億円増
(+103%)

計画為替レート
(¥120/US\$, ¥135/€)

7ミニー海外売上実績・計画

[億円]



**2015年
過去最高売上高**

**2016年
売上50億円維持**

計画為替レート
(¥120/US\$, ¥135/€)

I. 会社概要

II. 2015年度10月期実績

III. 2016年度事業計画概要

IV. 新中期経営計画

Grow up KUMIKA 3rd Stage

–Create the Future 未来を拓く–

V. 株主還元

VI. 研究開発の状況

新中期経営計画(2016~2018年)

Grow up KUMIKA 3rd Stage

スローガン

- Create the Future 未来を拓く -

- 幸せで日本一の永続企業
- 安全安心で豊かな食と農に貢献する
- 業界トップへと飛躍する

経営基本方針

- 人材、組織の育成・強化を図り、安全・安心で豊かな食と農の実現に貢献することで、収益力を高め、企業価値の向上を実現し、クミカの次の未来を拓く

重要方針

持続的成長の維持

- 増収増益を継続する盤石な経営基盤の構築

企業体質の強化

- 売上総利益率向上、原体コスト低減の実現

研究開発の促進

- 将来に向けたパイプラインの拡充

海外事業展開の推進

- 海外拠点の整備・強化（北米、アジア）

人材と組織の育成強化

- 営業・技術ノウハウの伝承と人材力の向上

進捗状況

持続的成長の維持

- 増収増益を継続する盤石な経営基盤の構築
 - イハラケミカル工業(株)を持分法適用会社化 (2015.09)
 - イハラブラス社 (伯) への増資を実施 (2015.10)

企業体質の強化

- 売上総利益率向上、原体コスト低減の実現
 - イハラケミカル工業(株)との連携強化と事業効率化の推進
 - 他社との連携戦略の策定と実施 (剤の導入・導出等を含む)
 - 導入: [水稲用殺菌剤]イソチアニル剤 (バイエル・住友化学) (2012)
 - 導入: [殺虫剤]サイアジピル剤 (デュポン) (2015)
 - 導出: フェノキサスルホン剤 (三井化学アグロ、日本農薬) (2015)

進捗状況

研究開発の促進

- 将来に向けたパイプラインの拡充
 - 水稲用除草剤フェンキントリオン剤登録申請（2015）

海外事業展開の推進

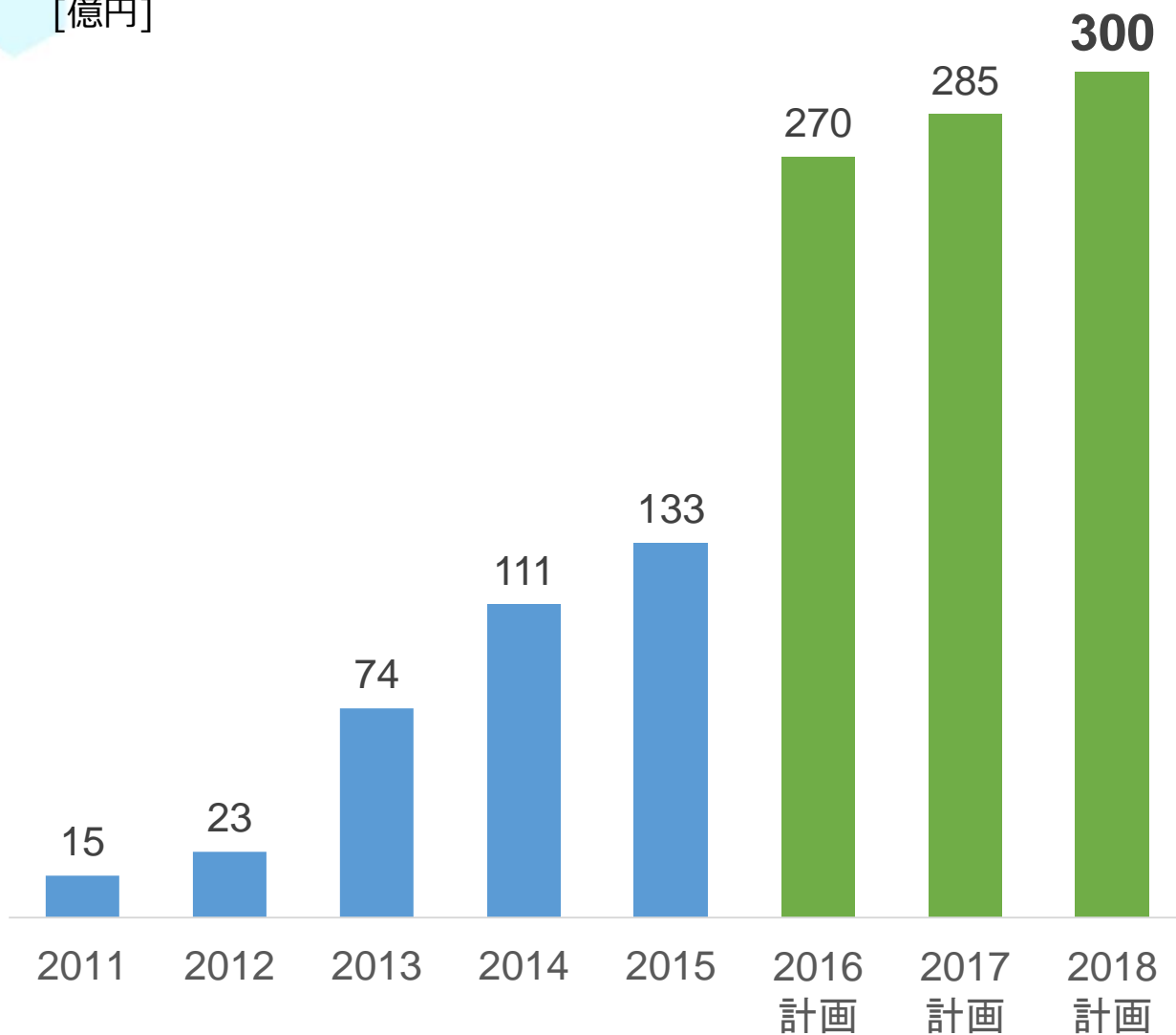
- 海外拠点の整備・強化（北米、アジア）
 - アジア地域新拠点設置（2016年以降）

人材と組織の育成強化

- 営業・技術ノウハウの伝承と人材力の向上

ピロキサスルホン海外売上実績・計画

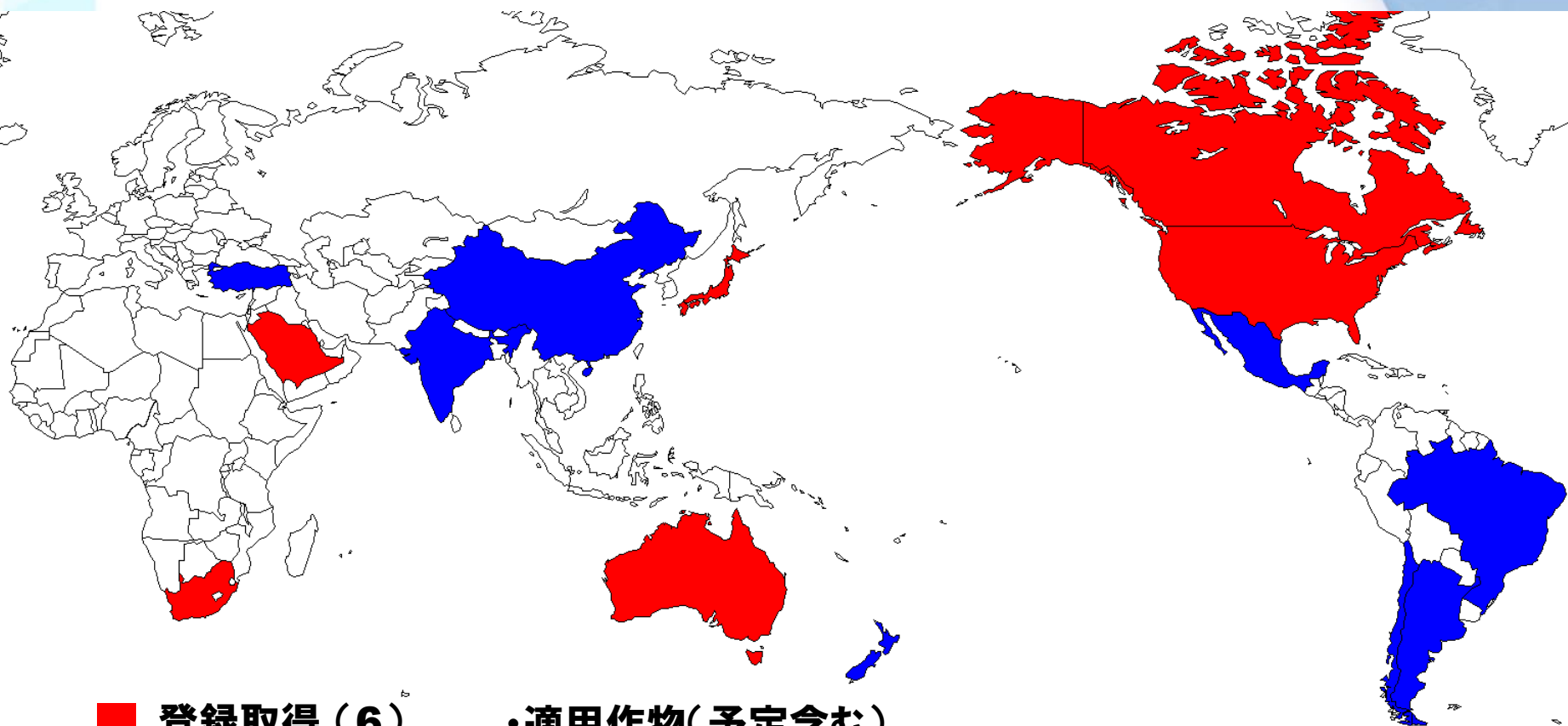
[億円]



2018年売上計画
2015年実績比
167億円増
(+126%)

計画為替レート
(¥120/US\$, ¥135/€)

ピロキサスルホン開発状況



■ 登録取得 (6)

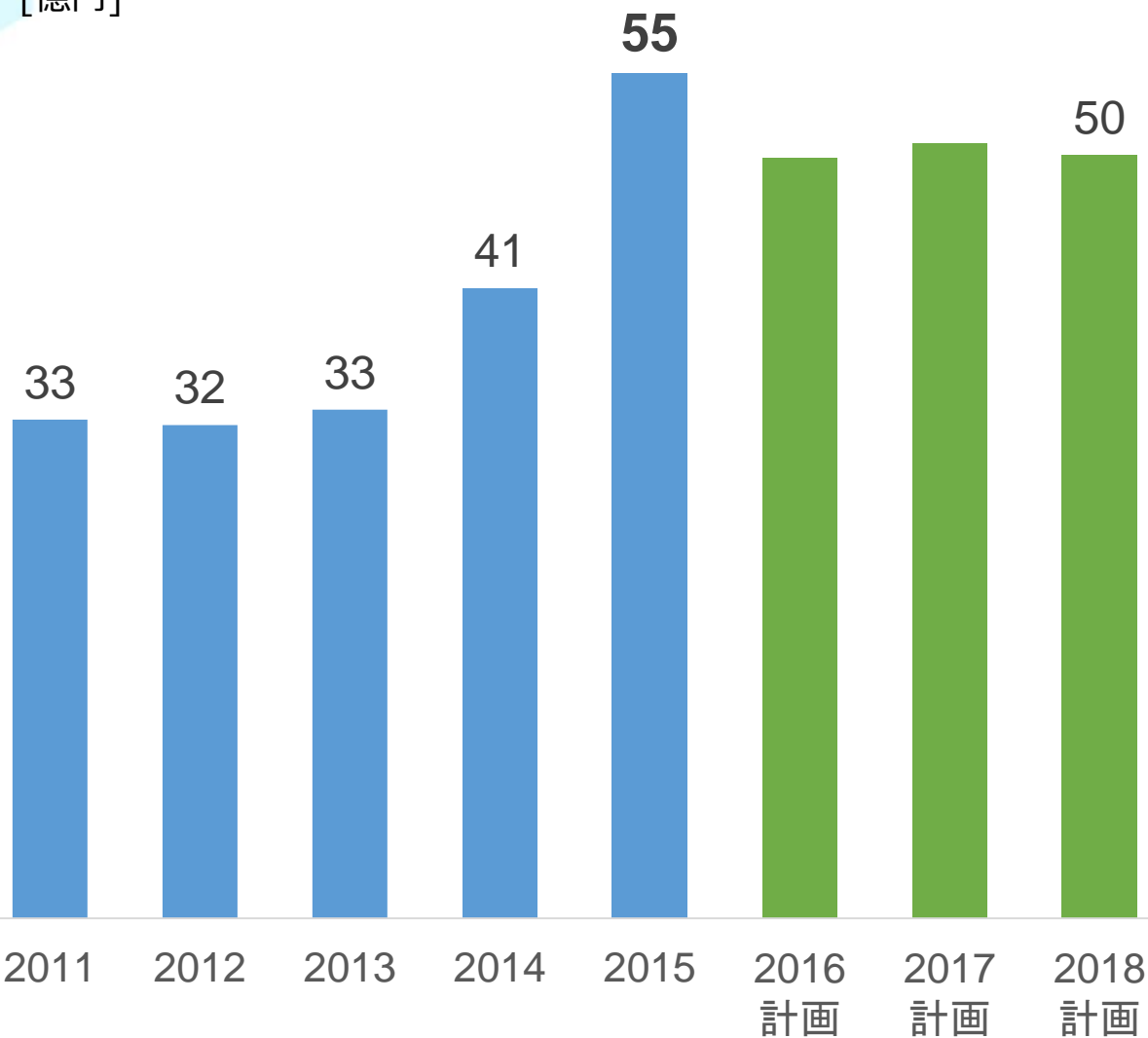
■ 開発中 (8)

・適用作物(予定含む)

ムギ類、トウモロコシ、ダイズ、ワタ、サトウキビ、ヒマワリ、
バレイショ、タマネギ、ラッカセイ、アルファルファ等

ノミニー海外売上実績・計画

[億円]



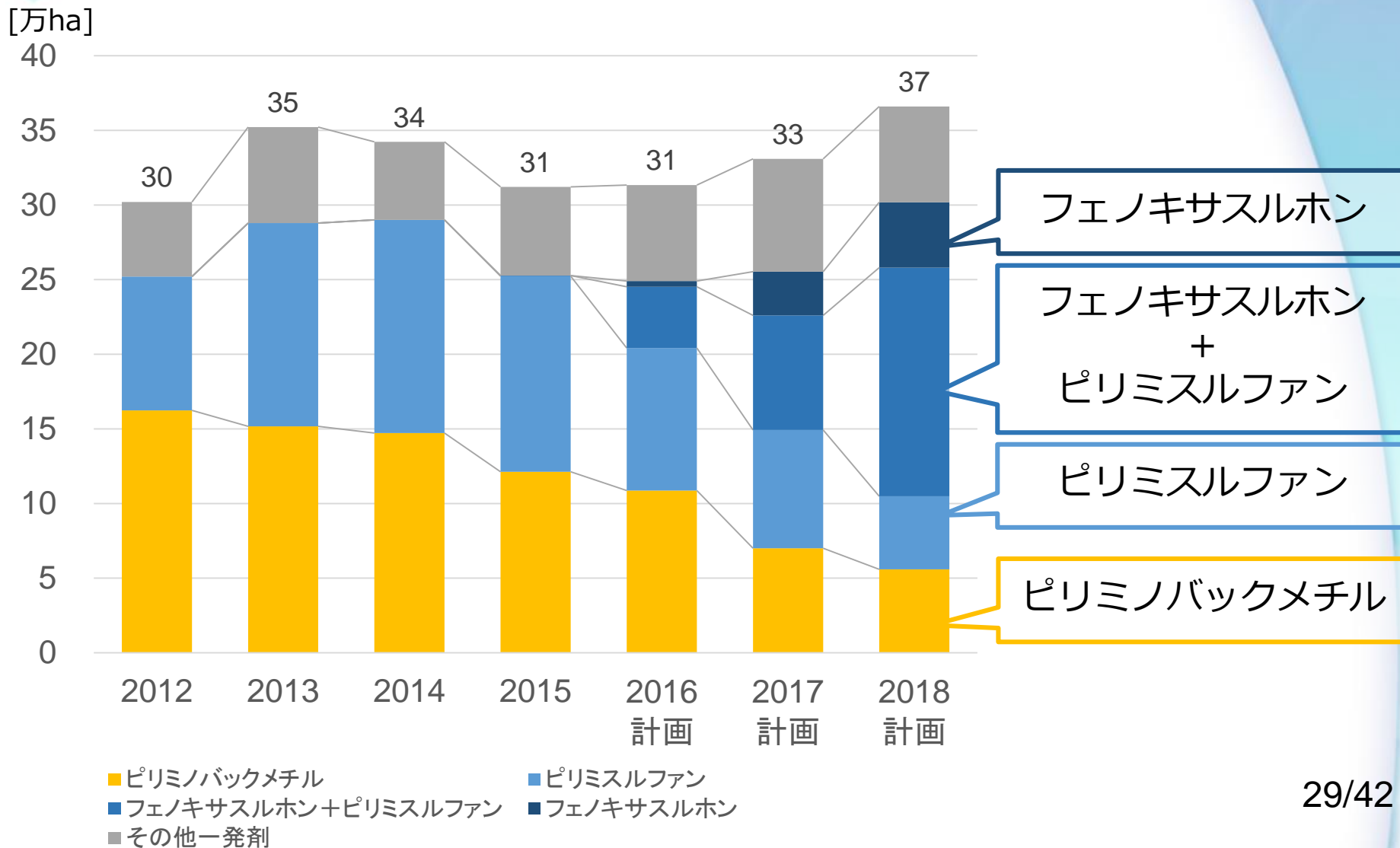
**ジェネリック品
との競合**

**売上水準50億円
維持**

計画為替レート
(¥120/US\$, ¥135/€)

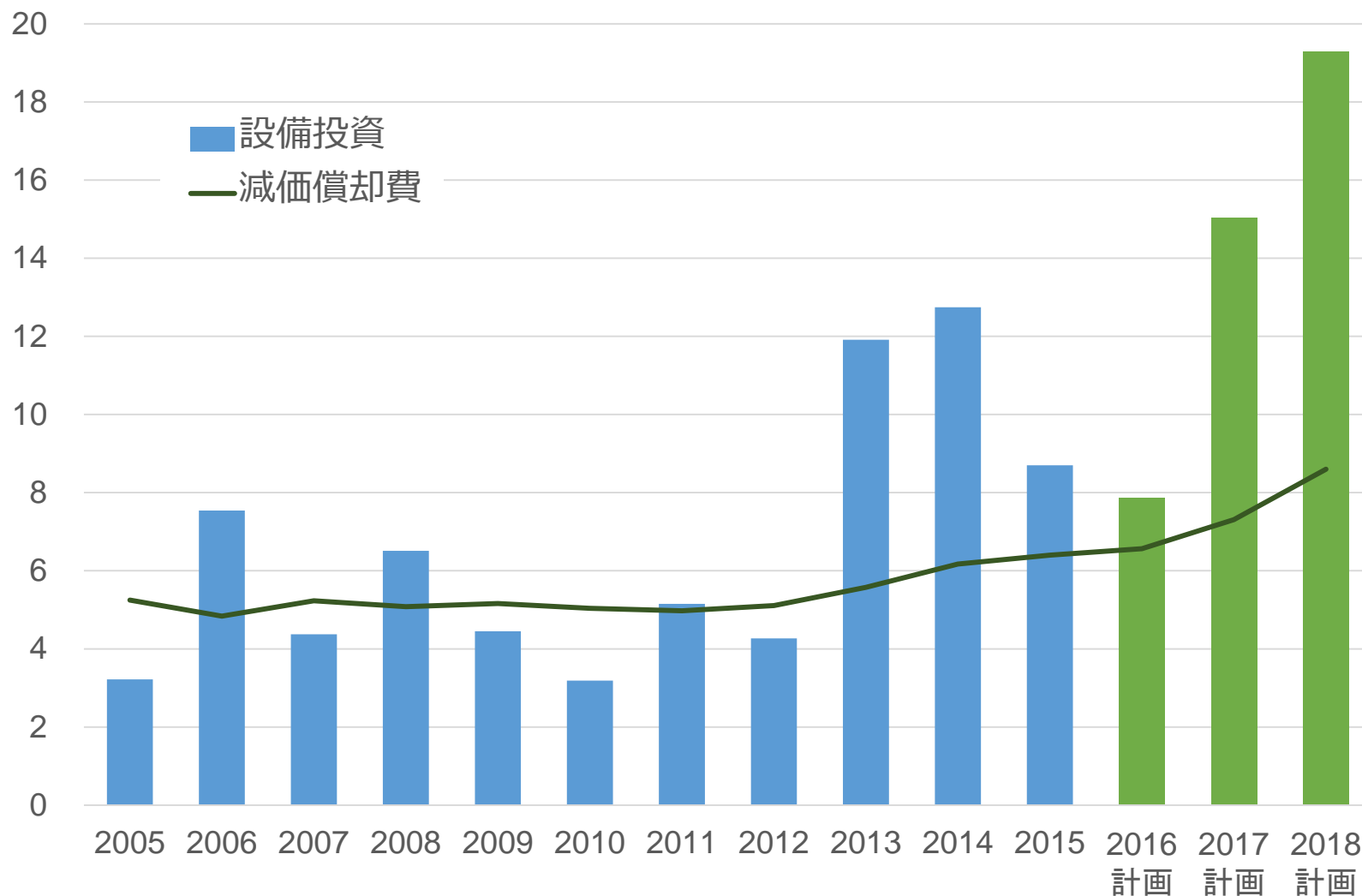
ピリミスルファン、フェノキサスルホン販売計画

国内水稲用除草剤 [一発剤] 売上実績・見込



設備投資と減価償却費(個別)

[億円]



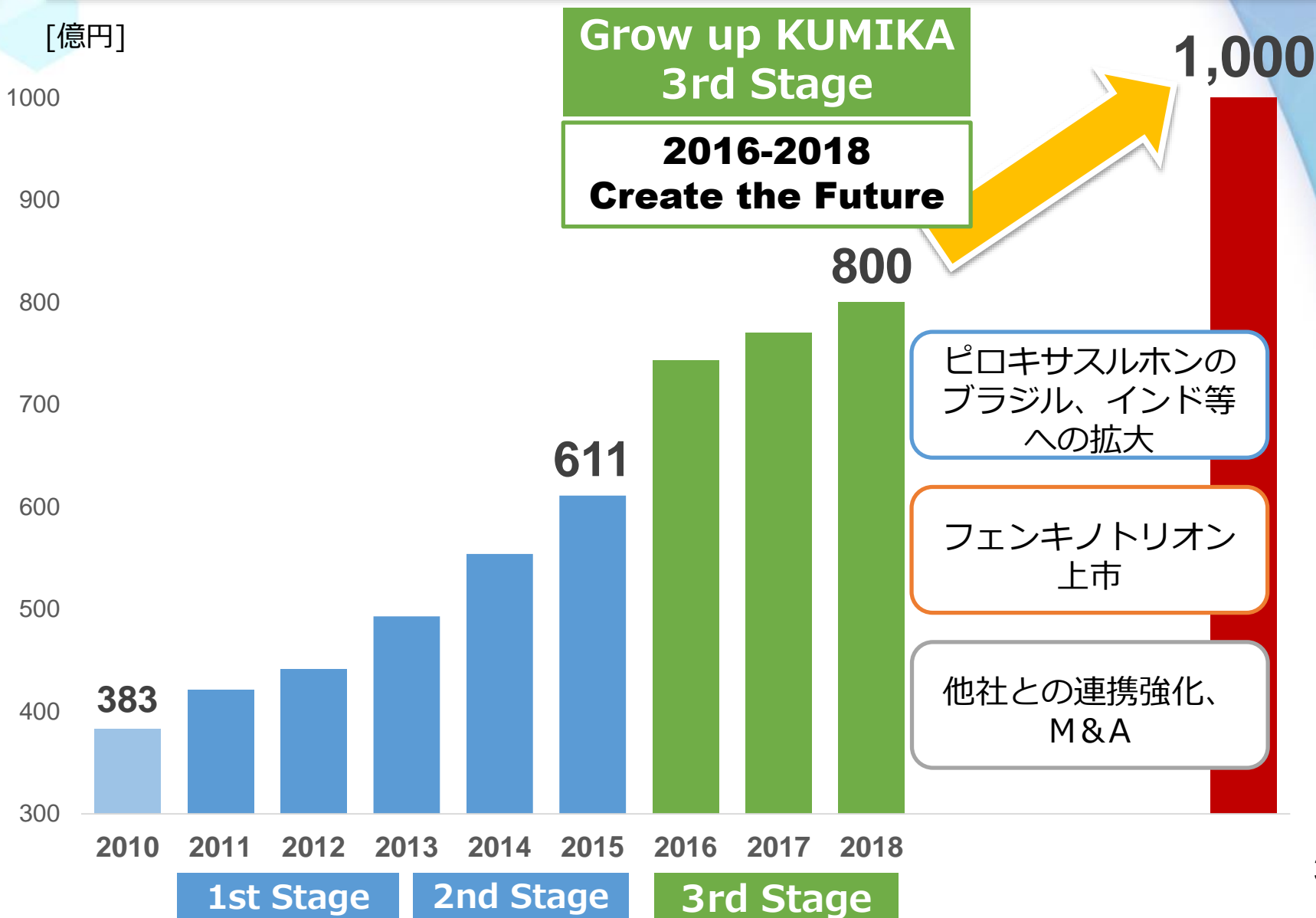
新中期経営計画と取り組み

	実績 2015/10期	新中計 2018/10期
売上高（億円）	611	800
営業利益（億円）	37	50
自己資本利益率 （ROE）	13.1%	10%以上

中期的取り組み

当社の強み	継続的な原体開発力、地域密着型の営業（国内）
売上成長領域	ピロキサスルホン、フェノキサスルホンの売上増
利益率向上領域	自社開発剤の売上増

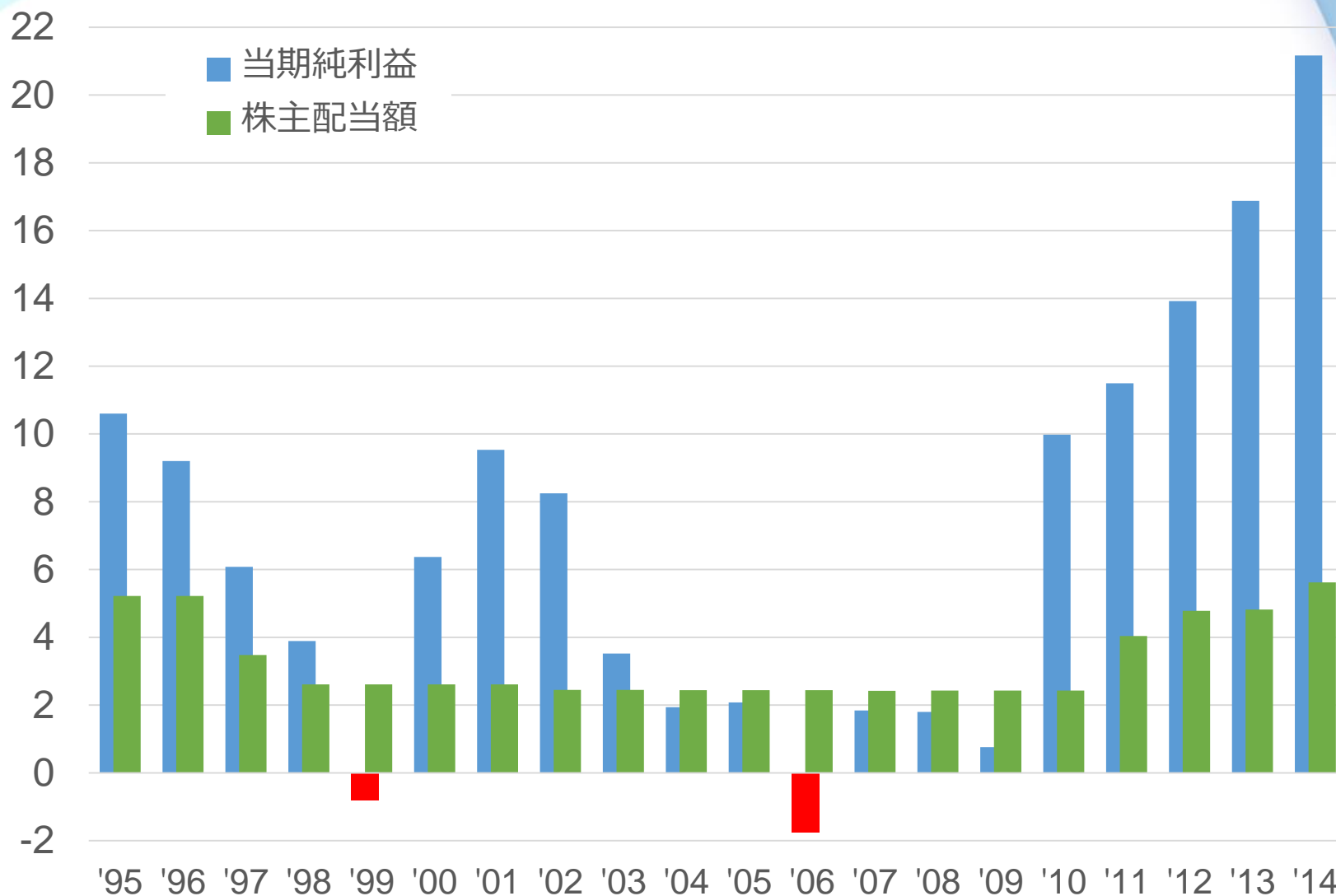
新中計 -Create the Future 未来を拓く-



- I. 会社概要
- II. 2015年度10月期実績
- III. 2016年度事業計画概要
- IV. 新中期経営計画
- V. 株主還元**
- VI. 研究開発の状況

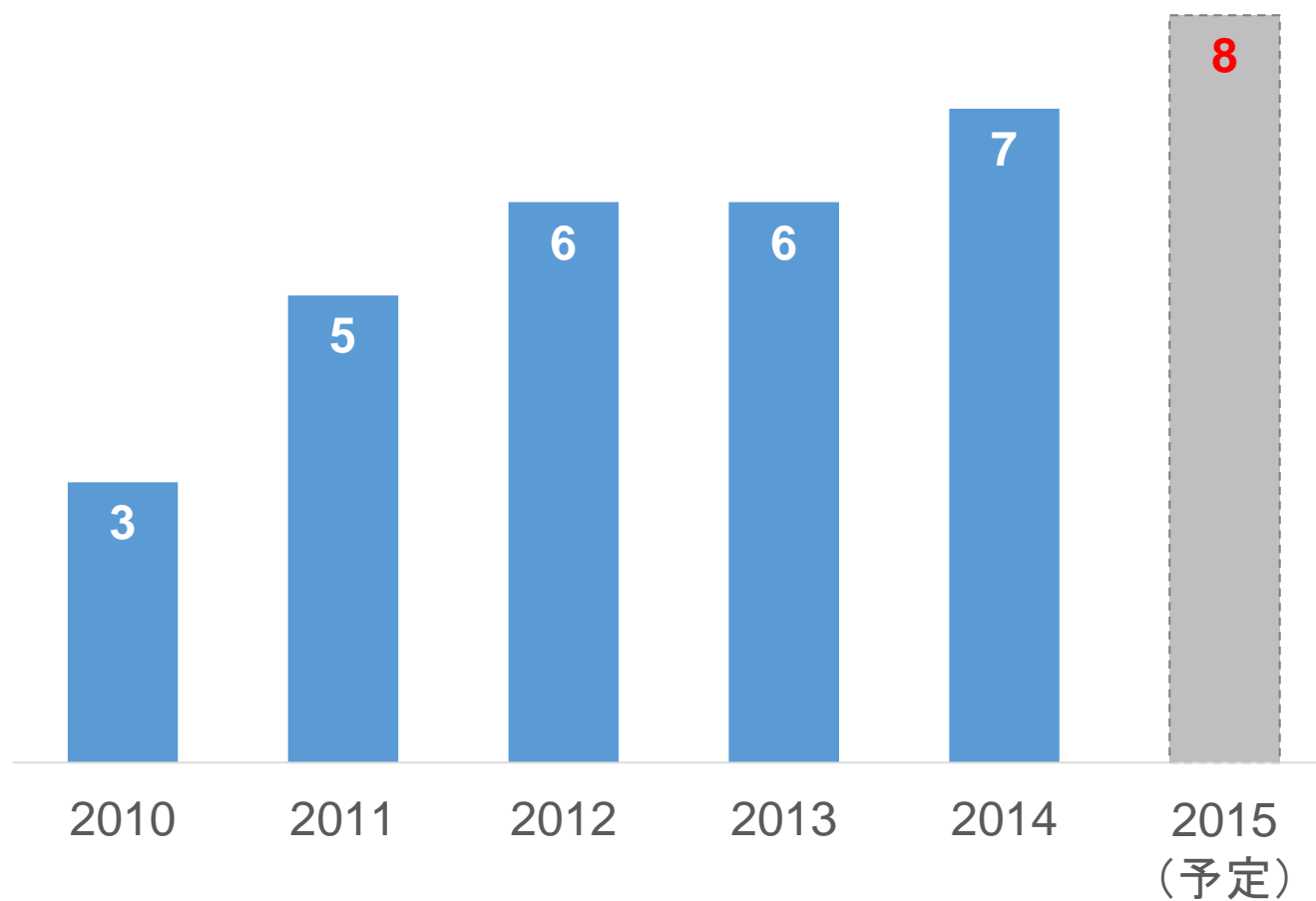
当期純利益と株主配当額(個別)

[億円]



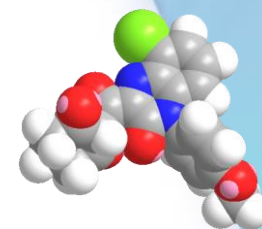
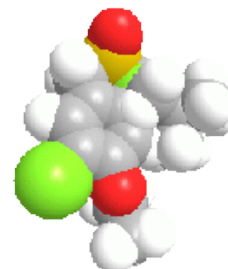
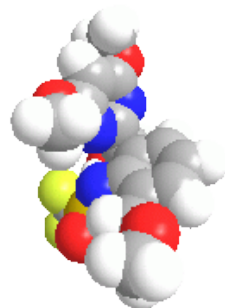
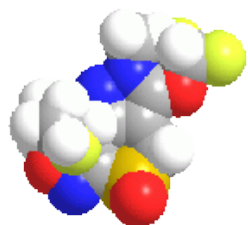
配当政策

[一株当たり配当額 円]



- I. 会社概要
- II. 2015年度10月期実績
- III. 2016年度事業計画概要
- IV. 新中期経営計画
- V. 株主還元
- VI. 研究開発の状況**

新規剤パイプライン



2010

2011

2012

2014

2018~

水稲用除草剤
ピリミスルファン

畑作用除草剤
ピロキサスルホン

園芸用殺菌剤
ピリベンカルブ

水稲・芝用除草剤
フェノキサスルホン

水稲用除草剤
フェンキノトリオン

ヤイバ
ナギナタ
アトトリ

SAKURA (豪、南ア)
Zidua、FIERCE
Anthem (米、加)
ソリスト(日本)

ファンタジスタ
ファンベル
オルパ

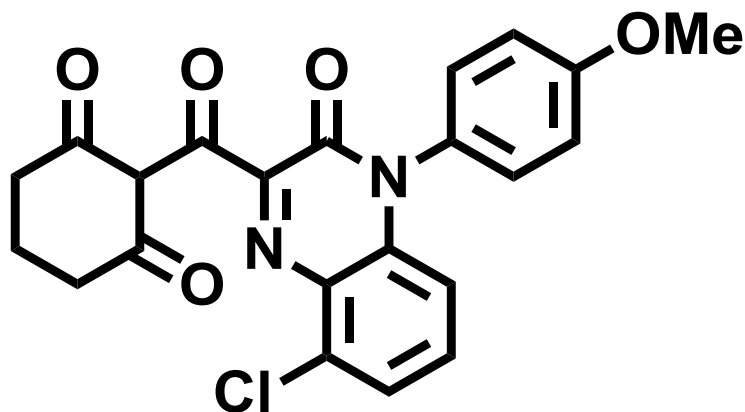
クミスター
ガンガン
ベンケイ
ヤブサメ
スパーダ(芝)

ジータ
(登録申請中)

フェンキノトリオン剤の特長

フェンキノトリオン

- 水稲 広葉雑草およびカヤツリグサ科雑草防除剤
 - ノビエを除く水田主要一年生・多年生雑草に高い効果
 - SU抵抗性雑草に対しても有効
 - 水稲に対して極めて安全性が高い



- 化学名：2-[8-chloro-3,4-dihydro-4-(4-methoxyphenyl)-3-oxoquinoxalin-2-ylcarbonyl]cyclohexane-1,3-dione (IUPAC)
- 一般名：フェンキノトリオン：fenquino-trione (ISO 1750, provisionally approved)
- 開発コード：KIH-3653

フェンキノトリオン剤の性能



フェンキノトリオン混合剤
(ノビエ3葉期処理)



無処理

2015年 試験地: 山口県 (砂壤土) 移植後47日の様子

フェンキトリオン剤の将来性

使用者

- 今後も対策が必要なSU抵抗性雑草に対応
- 水稻に対する高い安全性から田植同時処理や直播水稻栽培に対応可能で、農業経営の規模拡大や農業生産コスト削減に貢献できる
- 飼料用稲品種に使用でき、飼料生産および食料自給率の向上に貢献できる

収益性

- 自社原体のみによる混合剤開発が可能となり、開発迅速化および原価低減が可能となる
 - フェンキトリオン+ピリミノバックメチル剤
 - フェンキトリオン+フェノキサスルホン+ピリミスルファン剤 など

コア・コンピタンス

継続的な原体開発力

- ・ イハラケミカル工業(株)との協業による役割分担

独自性の高い製品（オンリーワン技術品目）

- ・ 独自省力化製剤 豆つぶ剤
- ・ ドリフト低減製剤 微粒剤F
- ・ 微生物農薬 エコ・クリーンシリーズ



豆つぶ剤



微粒剤F

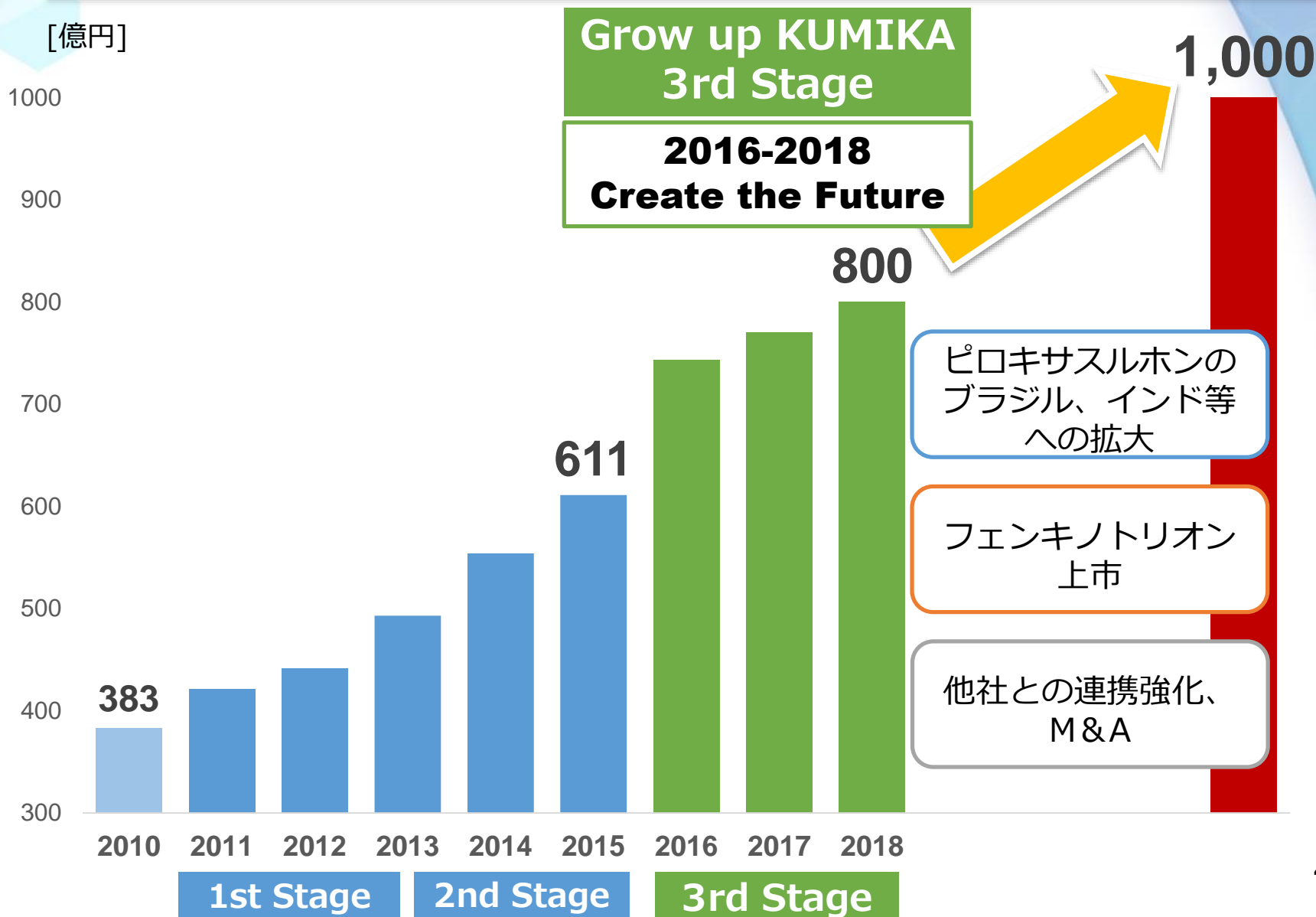


エコシリーズ



クリーンシリーズ

新中計 -Create the Future 未来を拓く-



自然に学び 自然を守る



フミカ

本資料に記載されている業績予想および将来の予想などに関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき、当社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社および情報提供者は一切責任を負いませんこと、ご承知おきください。

当社および当社関連会社以外に関する情報は、公知の情報に依拠しており、情報の正確性などについて保証するものではありません。

<お問い合わせ先>

クミアイ化学工業株式会社
総務部 総務課 (IR担当)

TEL: 03-3822-5036

FAX: 03-3823-6830

E-Mail: soumu@kumiai-chem.co.jp

当社IRサイトもご覧ください <http://ir.kumiai-chem.co.jp/>